

おいしい米づくり情報

2019/08/23



第12号

庄内総合支庁 農業技術普及課
Tel. 0235-64-2103

こまめな水管理で登熟の向上を！！
落水は出穂後30日以降にしましょう。

●出穂状況

管内の出穂の盛期は平年より1日早い8月3日頃で、平坦部の「はえぬき」「雪若丸」「ひとめぼれ」は8月1日頃、「つや姫」「コシヒカリ」は8月7～10日頃となりました。今年はお出穂後の気温が高く推移しているため、例年より登熟が早く進む可能性があります。また、高温登熟の恐れもあるので注意しましょう。

●穂揃期の生育

普及課で調査している「はえぬき」の生育診断圃では、穂数が平年比109%、1穂粒数は平年比92%で、**m²当たり粒数は平年比101%と平年並**です。また、葉色は平年より淡くなっています。今後、いかに稲体の活力を落とさず、うまく登熟させ、粒張りを良くするかは水管理にかかっています。

生育診断圃の生育(穂揃期)

	年次	止葉 (枚)	穂数 (本/m ²)	1穂粒数 (粒/本)	総粒数 (100粒/m ²)	葉色 (SPAD)
「はえぬき」 鶴岡市 矢馳	本年	12.2	629	55.0	346	32.9
	前年	12.1	581	60.3	350	31.0
	平年	12.5	576	59.5	343	33.4
	平年比	-0.3	109	92	101	-0.5

●最後まで登熟、粒肥大を促す水管理を

(1) 出穂後30日目までは、間断かん水を継続し、品質の向上を図りましょう

高温強風時には稲体の消耗が懸念されるため、下記の表を参考に、水管理を徹底しましょう。

※平成23年は9月3日のフェーン現象、平成27年は強風により、晩生品種の登熟が悪くなり、くず米が多く発生し、減収しました。フェーン現象、強風が予想される時は、一時的に湛水して稲体を保護しましょう。

(2) 出穂後30日目以降も状況に応じてかん水しましょう

早過ぎる落水は、千粒重の低下や胴割粒発生を招きます。出穂後30日以降も極端に土が乾かないように、可能な限り登熟を促す水管理を最後まで心掛けましょう。

登熟期の水管理の目安

出穂後日数	水管理	土壌水分保持の目安
8～20日	間断かんがい	少なくともくぼみに一部、水がある程度にする
21～30日	間断かんがい	少なくとも足を入れてかかとの部分に一部、水がにじみ出る程度とする
31日以降	黒乾亀裂	一部小ヒビが入る程度までとする(大きなヒビ割れ、白乾亀裂は厳禁)

●出穂後の気象

出穂期以降は気温の高い日が続いており、日照時間は第3半旬まで平年より多くなりました。また、仙台管区气象台が発表した1か月予報(8月22日発表)では、向こう1か月の気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、日照時間は平年並みまたは少ない確率ともに40%の予報です。

8月の気象経過

	半旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			日照時間(時間)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
8月	1	28.5	25.6	+2.9	33.3	30.3	+3.1	24.0	21.5	+2.5	59.1	33.3	177
	2	28.5	25.6	+2.9	32.9	30.3	+2.6	24.7	21.5	+3.2	44.8	34.0	132
	3	29.1	25.5	+3.7	34.5	30.2	+4.3	24.4	21.4	+3.0	54.1	33.7	161
	4	27.5	25.2	+2.4	31.6	30.0	+1.6	24.1	21.1	+3.0	24.4	33.2	73
	5		24.7			29.5			20.6			31.9	
	6		24.1			28.9			20.0			36.0	

(鶴岡アメダス8月20日までの数値より)

●適期刈取で高品質米生産を～出穂後積算気温からみた刈取適期～

- ・出穂後の積算気温から予想した刈取開始時期は、**平年より早まる**見込みです。
- ・出穂がばらついた圃場は、刈遅れないように、圃場を見て回り、登熟状況を確認しましょう。
- ・積算気温による刈取予測は、穂揃期(80～90%出穂)ではなく、出穂期(40～50%出穂)から計算して刈取計画を立てます。刈取の準備は早めに行い、適期が近づいたら**青籾歩合^(注2)や籾水分**をチェックし、総合的に刈取適期を判断します。
- ・出穂後の平均気温が高く推移したため、「はえぬき」では**刈取り適期が早まる**可能性があります^(注1)。直播等でも**8月10日以前に出穂期を迎えた圃場では注意**しましょう。
- ・下記の表を参考に、**刈取適期晩限まで収穫作業が終わるよう**、余裕をもった刈取計画を立て、機械の点検等も早めに行いましょう。

出穂後の積算気温からみた刈取適期の目安

品種	出穂期	刈取適期 (出穂後積算気温°C)	積算気温到達日						
			900°C	950°C	1,000°C	1,050°C	1,100°C	1,150°C	1,200°C
はえぬき	8月1日	900～1150 ^(注1)	9月4日	9月7日	9月9日	9月11日	9月13日	9月16日	
ひとめぼれ	8月1日	950～1100	9月4日	9月7日	9月9日	9月11日	9月13日		
雪若丸	8月2日	950～1200		9月8日	9月10日	9月12日	9月15日	9月17日	9月20日
つや姫	8月7日	1000～1200			9月17日	9月19日	9月22日	9月24日	9月27日
コシヒカリ	8月7日	1000～1200			9月17日	9月19日	9月22日	9月24日	9月27日

※鶴岡アメダスより8月20日までは今年の実測値を、8月21日以降は平年値を積算した。

注1) 出穂後30日間の平均気温が25°C以上になると、「はえぬき」の刈取り適期は50°C前倒し(900～1150°C)になります。本年はこれに該当する可能性があります。

注2) 刈始めの青籾歩合の目安:「はえぬき」「雪若丸」20%、「ひとめぼれ」15%、「つや姫」「コシヒカリ」15%です。

秋の農作業安全確認運動が9月1日から始まります！！

慣れと油断が事故のもとです。「急がず、焦らず、慎重に」を心がけ、安全第一で農作業事故をなくしましょう。

「ワンチェック、ワンアクションで農作業安全」